

2025年6月2日

## 「2024 明治安田しあわせフォトコン」入賞作品決定！

### ～累計応募数は176万点を突破～

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、2024年8月～2025年1月に募集した「2024 明治安田しあわせフォトコン」<sup>（注）</sup>の入賞作品を決定しました。

（注）1999年から開催している「明治安田生命 マイハピネス フォトコンテスト」の名称を今年から「明治安田しあわせフォトコン」に改称しました



### 1. 累計応募数は176万点を突破

1999年の第1回開催以来、26回目を迎える当コンテストは、「あなたがいる しあわせ。」をテーマに、家族や友人、恋人等との身近にある“しあわせな瞬間（とき）”を撮影した写真を募集する国内最大級のフォトコンテストです。今回は、136,849点のご応募をいただき、累計応募数が176万点を超えました。

MYリンクコーディネーター等（営業職員）を通じては17,299点と、多くの方からご応募をいただきました。また、今回から新たに追加した「超えよう。こどもみらい」賞には6,712点のご応募をいただきました。

### 2. 入賞作品261点を決定！ グランプリ作品は「よろしくね」

写真家の織作 峰子氏や柳瀬 桐人氏らによる厳正な審査の結果、グランプリ作品「よろしくね」（深野 達也 さま・和歌山県）をはじめとする、入賞作品261点を決定しました。そのうち150点は、全国各地の支社が選定する「支社特別賞」となります。入賞作品や表彰項目の詳細は、公式ホームページよりご覧ください。

### 3. 「超えよう。こどもみらい」賞の入賞者は大阪・関西万博へご招待

未来世代を担うこどもたち（小学生・中学生・高校生）が撮影した写真を募集いたしました。入賞者は大阪・関西万博へご家族でご招待いたします。

### 4. 企業イメージCM最新作を制作中

小田和正さんの歌に乗せ、本コンテスト作品をスライドショー形式でつづっていく、企業イメージCMの最新作を2025年夏ごろに放映予定です。小田和正さんの優しく透き通った歌声が、写真の魅力をさらに際立たせるCM作品にご期待ください。

#### ◆フォトコンテスト公式ホームページ

<https://www.my-happiness.com>

#### ◆企業イメージCM／明治安田公式ホームページ

<https://www.meijiyasuda.co.jp/enjoy/cm/>

#### ◆ブランド通称「明治安田」について

[https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2023/pdf/20240116\\_01.pdf](https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2023/pdf/20240116_01.pdf)

以上

【ご照会先】

広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054

明治安田生命保険相互会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

ひとに健康を、まちに元気を。



## 【「2024 明治安田しあわせフォトコン」の概要】

### <テーマ>

「あなたがいる しあわせ。」

### <応募期間>

2024年8月1日(木)  
～2025年1月31日(金)



柳瀬氏（写真左）と織作氏（写真右）

### <応募数>

総応募数：136,849点

内訳 ■プリント応募：1,324点

（うちMYリンクコーディネーター等を通じた応募183点）

■パソコンもしくはスマートフォン応募：130,377点

（うちMYリンクコーディネーター等を通じた応募17,116点）

■Instagram 応募：5,148点

### —審査風景—

### <審査員プロフィール>

**織作 峰子（おりさく みねこ）氏**：写真家。石川県出身。

1982年より写真家・大竹省二氏に師事。1987年独立。世界各国の風景や人物を、独自の視点でとらえ続け、国内外で写真展を多数実施。2018年・2021年には銀座・和光ホール（現 セイコーハウスホール）にて展覧会を開催。海外政府観光局から依頼された撮影のほか、テレビ・雑誌、講演でも幅広く活躍中。（公社）日本広告写真家協会業務執行常務理事。大阪芸術大学教授。

**柳瀬 桐人（やなせ きりと）氏**：写真家。大分県出身。

各企業のポスターや、新聞・雑誌等の広告写真を中心に活動。最近では資源ゴミを現代アートとしてとらえた作品を、美術館などで発表。また、写真教室の講師や写真クラブの顧問等でアマチュアの指導を精力的に行なっている。（公社）日本広告写真家協会会員、（公社）日本写真協会会員、日本写真芸術学会会員。

## <総評>

コンテストの名称が新しくなりました。

新たな章の幕開けにふさわしい作品をありがとうございました。

「あなたがいる しあわせ。」を募集テーマにスタートしたこのコンテスト。しあわせは相手があつて生まれるものだと思います。それが伝わってくる作品をたくさん見ることができました。もうひとつ変わったのが『超えよう。こどもみらい』部門の新設です。“今までの自分”を超えようとする小中高生にスポットを当てました。10代以下の子どもたちの作品には目を見張るものがあり、撮影者の年齢を確認して驚くことがありました。これからの写真の新しい世界を開いていく彼らを心から応援していきたいと思います。デジタル技術が進歩したことで写真を撮る人が増えたことがよろこばしい反面、プリント応募が減ってきているのが残念です。本来写真には、プリントに意思を込め、焼き加減を調整してつくりこんでいく醍醐味があります。ぜひ一度挑戦して、その楽しさや奥深さ、プリントが持つパワーを味わってみてください。

織作 峰子

## <グランプリ作品のご紹介>



「よろしくね」 深野 達也 さま（和歌山県有田郡）

題材としてはよくありますが、色や明暗のコントラストを計算して、独自の世界観をつくりあげています。切り取られた静かな時間のなかで、生まれてきてくれた子どもへの喜びがしっかりと伝わってくる、まさに「あなたがいる しあわせ。」を表現した一枚ですね。

（講評：織作 峰子氏）